



# 青色申告会の元気企業 クレープを移動販売で

## — kási (カン) —

今回の取材先は、米子市夜見町です。でも安心して下さい。間違いなく境港の元気企業です。「TSUTAYA弓ヶ浜店」の駐車場で手作りク

### 【事業所のあらまし】

事業所名	kási (カン)
代表者	杉谷 明香(すぎたに・あきか)
所在地	境港市誠道町
事業内容	クレープ・ケーキ移動販売
営業時間	場所によって異なる
定休日	不定休
TEL	090-9504-5907

レープの移動販売を行っている「kási(カン)」さんにご登場いただきました。移動販売と聞いてポッチャリ体型のオバちゃんを想像していましたが、小柄で可愛い杉谷明香さ



営業の準備をする杉谷明香さん

んには少々ビックリ。彼女は、専門学校で菓菓の勉強をしていた当時から「将来は洋菓子の製造販売の仕事に携わりたい」と思っていたそうです。移動販売のチェーン店で経験を積み、周囲からの応援もあって独立開業を決意しました。昨年の水産まつりがデビュー戦となり、「不安一杯でしたが、たくさんの方に来ていただき、最高のスタートを切ることができました。これが大きな自信

## 税務・会計 一口メモ …8 消費税の軽減税率

1989(平成元年)年に導入された消費税。税率は当初の3%から5%に、そして8%へと変わってきています。今では、男女を問わず

が、今では税目別税率で第1位となる最重要の税金です。

消費税率は、2017(平成29)年4月1日から10%に引き上げられましたが、その際には軽減税率が導入されます。

軽減税率適用の対象は、▽飲食料品(酒類及び外食サービスを除く)▽定期購読契約が締結された幅広い年代の方にkási特製の「表面はサクサク、生地はフワとしたクレープ」を楽しんでもらおうと、数多く(30種以上)のメニューを揃えています。基本的な生クリームやカスタードはもちろん、フルーツ類に加え、粒あん、抹茶などの和メニューもあり、注文中に迷うほどです。

杉谷さんは、店名をフランドル語で「手」を意味するkásiとしたように、とにかく手作りこだわりの、添加物も極力使わないように、心がけています。

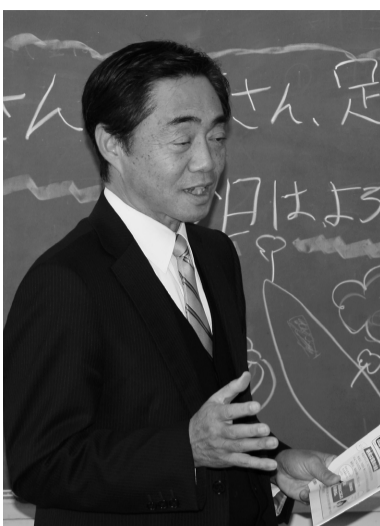
週2回以上発行される新聞の譲渡」とされていきます。果たしてこの内容だけの確な判断ができるでしょうか。「食料品はどこまでを言うのか」「外食はどうなるのか」「コンビニで買った商品を店内で食べた場合は」「定期購読契約が締結されたとは」「週2回以上発行される新聞掛けています。移動販売で営業している理由は、「色々な所に掛け、たくさんの方に私のクレープを食べてもらいたい。一般的なクレープの包み方とは違った食感を体験してもらいたい」からだそうです。ただ、移動販売ならではの悩みもあるそうで、「天候に左右されるので将来はお店を構えるのもありかな」とのこと。

また今後は、移動範囲をもう少し広げ、お客さんをもっと増やそうのが夢です。「だけど、指導を受けました。「普段と違う刺激を受け、適度に運動を続け、体だけでなく五感を働かせて、脳と体の両方を使う。それが高齢者にみられる様々な病気を防ぐことにつながる」とのことでした。また、介護要因の第2位は認知症ということも知りました。学習会は、自分の生活習慣を改めてチェックするよい機会になったと思います。

## 市内小学校で租税教室 税の意義と役割伝える

境港青色申告会は、1月15日に上道小学校で、1月22日には誠道小学校で6年生を対象に租税教室を行いました。

租税教室は、次代を担う小学校の児童や中学生、高校生に税の意義と役割



税金の話を分かりやすく説明する山本博敏会長(誠道小学校で)

などを正しく理解してもらい、税に対する理解が国民各層に広がっていくことを願って、税理士会や法人会などが開催しています。

当会は、昨年度にモデル青色申告会の指定を受けたこともあり、新規事業として租税教室の実施に取り組んだもの。

両校で行った同教室ではまず、税金のある世の中となし世の中を対比する映像を上映して、税金がないと従来の公共サービスが有料化となることなどを紹介。

次に、道路などの公共

物は税金でできていること、税金の種類、消費税の話、国会で予算が決まることなどを説明しました。

続いて、1億円の現金のレプリカを提示したところ、児童らはがぜん興味を示し、それぞれが手に持ってその重さを体感

終了後には、参加者から「税金のことは知らなかったけど、大切さが分かった」「税金で道路や橋などができていることを理解できた」などの声が寄せられ、租税教室の趣旨が伝わっていると感じました。

## 女性部だより 認知症の予防に向けて

境港青色申告会女性部の会員にとって、今一番関心があるのは、「認知症」のことです。

昨年10月17日には、「認知症学習会」を実施。境港市の保健師・寺澤真理さんの解説を聞いた後、健康運動指導士の松田万里さんに「楽しく動いて脳を元気にする運動」の

指導を受けました。「普段と違う刺激を受け、適度に運動を続け、体だけでなく五感を働かせて、脳と体の両方を使う。それが高齢者にみられる様々な病気を防ぐことにつながる」とのことでした。また、介護要因の第2位は認知症ということも知りました。

学習会は、自分の生活習慣を改めてチェックするよい機会になったと思います。

桜のこの季節からお互いに再度スタートしませんか。そして、学習会が第2シリーズに発展すれば幸いです。

# あなたの町の あなたのサポーターです

## 保険をお探しのお客様へ お気軽にご相談ください。

### 株式会社 友和・保険センター

本店 〒683-0802 鳥取県米子市東福原7-2-6 TEL (0859) 34-4938 FAX34-5660  
境港店 〒684-0071 鳥取県境港市外江町2361-2 TEL (0859) 21-0117 FAX21-0118

印刷・パッケージ・シール



## 【株】カワバタ印刷

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地267  
TEL (0859) 45-6161(代)  
FAX (0859) 45-6165  
E-mail:kawabata@lime.ocn.ne.jp